

報道機関 各位

資料提供 平成28年9月9日
総務部 総合防災課
担当者 政策監 佐藤 和彦
調整・危機管理班 荻原 勲
TEL 018-860-4563
美の国あきたネット掲載 (有)・無

北朝鮮付近を震源とする地震波の観測とその対応について

気象庁が、北朝鮮付近を震源とする地震波を観測しました。気象庁によれば、この地震は、自然地震ではない可能性があります。

政府は、過去の事例も踏まえれば、北朝鮮による核実験の可能性もあるとして、官邸対策室において情報の収集・分析を行っています。

1 消防庁からの情報

平成28年9月9日9時30分頃（日本時間）、気象庁が北朝鮮付近を震源とする地震波を観測した。気象庁によれば、自然地震ではない可能性がある。

- (1) 発生時刻 平成28年9月9日9時29分57秒
- (2) 地震の震源、規模
北緯41.3度 東経129.2度
深さ0Km 規模：マグニチュード5.3

2 県の体制

台風第10号の発生に伴い、8月29日に「秋田県災害連絡室」（室長：総合防災課長、室員：総合防災課員）を設置しており、北朝鮮付近を震源とする地震波に関しても同室において対応している。

